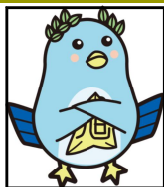


中学部 「私たちのメッセージ!!」



「災害と聴覚障がいについて」（Aさん）
災害時の聴覚障害者の不安や困難について考え、周囲の支援と本人の備えの両方が大切であり、互いに助け合うことが重要だと考えました。



「クマを撃つな」（Bさん）
クマが街に出る原因を調べ、人間の自然破壊も関係していると考えました。人とクマが共に安全に暮らせる環境づくりが大切だと思います。。



「やりたい仕事について」（Cさん）
将来はスバルの工場で働くことを目標に、勉強や体力づくりに励んでいます。集中力を高め、夢の実現に向けて努力を続けています。。



「カッコいいぼくになるために」（Dさん）
カッコいい人になるため、筋力トレーニングやバドミントンの練習を頑張っています。これからも努力を続け、目標の実現を目指します。



「自分と向き合う」（Eさん）
中学校生活で勉強や部活を頑張る中、忘れ物や準備不足が課題だと気付きました。自分に正直に向き合い、信頼される先輩を目指しています。

本日、参観日に合わせて中学部は「私たちのメッセージ」という意見発表会を行いました。昨年度に引き続き旭川聾学校サポーターズの6名の方に参加してもらい、感想を生徒に伝えてもらいました。昨年に引き続き参加してくださった方も複数おり、ありがたいです。会場にいらした保護者の方にお伺いしますと生徒たちは、自分たちなりに家でも練習する姿が見られました。それはそうですね。意見を書くことに加え、手話表現も工夫し発表するということは、とても緊張する日常には起こらないことだと思います。だからこそ自分の考えを自分のことばとして発表することは意味があると考えています。それ故、本校中学部では伝統的にこの発表会に取り組んでいるのです。保護者の皆様や発表を聞いてくださった御家族の皆様はどのような感想をもたれたのでしょうか？

私は、中学生に次のように伝えました。

「自分の経験や学んだことを基に、自分の考えをまとめて書き、そして、お客様の

前で発表するという活動は、なかなかできないすばらしい経験だと思いました。」

【Aさん】

災害はだれのもとにも起きますが、自分事として考えたことがすばらしいです。聴覚障がい者のことを考えることは、きこえない人のためだけではなく、きこえる人にとっても有益だと思います。とても良いです。

【Bさん】

熊が街に出てくるようになった理由に興味をもち、調べ、提案をしてくれました。意見がよく伝わりとてもすばらしいです。人間と熊の両方を守るために、熊が安心して山で暮らせる環境を考えていきたいという気持ちに賛成です。最後に「自然を取り戻していきたい。」という意見表明も良かったです。

【Cさん】

好きなことややりたいことをもっているあなたはすばらしいです。高等聾学校には、プログラムを作って、コースを走らせるマイコンカーの学習があるそうです。楽しみですね。

【Dさん】

自分なりの「カッコいい」を考えたことがすばらしいです。今は「筋肉がある人」「バドミントンが強い人」がかっこいいと思ったのですね。それもいいです。これからはどんな大人が「カッコいい大人」か、「カッコいい大人」になるためにはどうしたらいいか、考えてみてください。

【Eさん】

自分の心を見つめるのは大変ですね。「正直に言えないということを正直に言ったことがすばらしい。あなたならきっと自分の課題と向き合えると思います。中一らしい素直な気持ちが書けていて良かったです。

皆さんの発表の中には、「自分から～に取り組んでみます。」とか「～してみませんか！」とか「自分は～をやってみます。」など、提案や投げ掛け、意思表示があり



ました。そのことは、将来必要になる力の素地を学ぶことができたのだと思います。お疲れ様でした。

※ 意見文は、校長室前に一定期間掲示します。御来校の際はお読みください。

